



地域運営学校 「学ぶ・鍛える・思いやる」

自主の庭

八王子市立城山中学校 学校だより

令和8年9月 第6号

始業式

32日間の夏季休業を終え、学校生活が再開しました。久しぶりに会った生徒たちは、少し見ない間に全体的に身長が伸び、一回り大きくなったと感じました。夏休み中は、命の大切さについて考えさせられる報道が多くあり、都内でも震度5弱を観測する地震が発生しました。改めて日頃の備えと安全な行動について、生徒に伝えるとともに、各学年に向けて次のメッセージを校長から伝えました。



3年生にとっては、自分の進路と本格的に向き合う大切な学期です。

2年生は、学校の中心となるための大切な学期です。

1年生は、これまで身に付けた力を中学生として、さらに伸ばしていく大切な学期です。

それぞれ立場は違いますが、今日からの一日は、全員同じように与えられています。

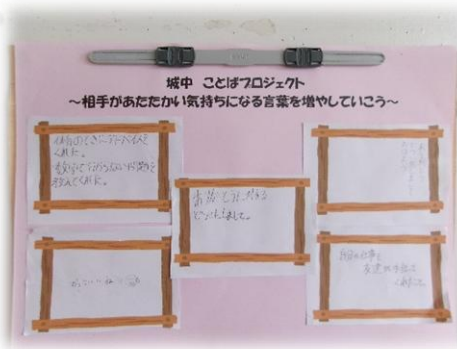
2学期の終業式の日に、「2学期の自分は、少し成長したな」と思えるような毎日を積み重ねてください。そして、不安や悩みがあるときは、周りの大人や先生方にぜひ、相談してください。

今日から、また一緒に頑張っていきましょう。

城山中ことばプロジェクト

自分たちの学校を生徒自身で、より良くしていこうとする取り組みが生徒会から発信され、実施されています。

7月29日に実施された「第5回はちおうじっ子サミット」にて、城山小学校・中学校では「言葉遣い」が課題として上がりました。その課題を踏まえた生徒会の新たな取り組みとして「城山中ことばプロジェクト」を9月に週1回(木曜日)実施しています。学級委員が中心となり、終学活の5分間で「人にされて、言われて嬉しかったこと」について、生活班で話し合い、出た意見を学級委員がまとめ、教室に掲示しています。



この取り組みを通して、自分日々の言動を振り返るとともに、相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動が広がっていくことを期待しています。

立会演説会

9月4日に生徒会選挙が行われました。立候補者は、「学校をより良くしたい」という思いや、実現したいことを自分の言葉で堂々と伝え、応援演説者も立候補者の良さをしっかりと伝えることができました。

立候補者や応援演説者の話を聞き、自分で考え、責任をもって一票を投じることは、民主主義を学ぶ大切な機会です。



生徒会は、役員だけでつくるものではありません。一人ひとりが学校の一員として考え、行動することで、より良い学校につながります。新しい生徒会を中心に、「自分たちの学校を自分たちの手でつくる」活動が広がっていくよう頑張ってください。



後期認証式

新しい生徒会、各委員会の認証式を行いました。

前期に中心となって支えてきた3年生から、委員長が2年生に変わります。各委員会の仕事の役割だけでなく、これまで大切にしてきた思いや学校のよさも受け継がれていきます。そして、受け継がれたものを大切にしながら、自分たちの力でさらによりよい学校へとやってんさせていくことも、新しいリーダーの大切な役割です。

リーダーを中心に、一人ひとりが学校の一員として力を合わせ、新たな一歩を踏み出してくれることを期待しています。



10月の主な行事等

- 1日（木）～3日（土）…修学旅行（3年生）
- 8日（木）…生徒総会
- 9日（金）、10日（土）…学校公開 ※10日（土）は合唱祭のリハーサル
- 16日（金）合唱祭
- 21日（水）自転車交通安全教室
- 26日（月）進路説明会
- 28日（水）校外学習（1年生）
- 29日（木）校外学習（2年生）